

公表日
平成 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成26年度桜島土砂流出特性検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大隅河川国道事務所長 加藤 仁志 鹿児島県肝属郡肝付町新富1013-1
契約年月日	平成26年10月21日
契約業者名	(一財) 砂防・地すべり技術センター
契約業者の住所	東京都千代田区九段南4-8-21
契約金額	25,380,000円(税込み)
予定期格	25,704,000円(税込み)
随意契約によるとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	鹿児島県肝属郡肝付町外
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成26年10月22日
履行期間(至)	平成27年 3月13日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成26年度桜島土砂流出特性検討業務
2. 履行場所 鹿児島県肝属郡肝付町外
3. 契約の相手方 住 所：東京都千代田区九段南4-8-21山脇ビル
会社名：一般財団法人砂防・地すべり技術センター
電 話：(03)5276-3271
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、桜島島内の南部河川において、これまでの土砂移動実績等の関連資料を基に河床変動解析モデルを構築し計画土砂量の検討を行うとともに、土砂処理方針の検討を行うものである。また、今後の桜島火山砂防事業における事業展開について検討するものである。

2) 業務の内容

本業務は、①計画準備…1式、②資料収集整理…1式、③河床変動解析モデルの検討…1式、④計画土砂量の検討…1式、⑤土砂流出特性の把握…1式、⑥設備整備の再検討…1式、⑦総合検討…1式、⑧報告書作成…1式を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するため必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ「砂防基本計画立案に伴う各種土砂量算出にあたっての留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」、における計画の妥当性、工夫が高いこと、及び特定テーマの「砂防基本計画立案に伴う各種土砂量算出にあたっての留意点」に対する技術提案について的確性について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大隅河川国道事務所 調査第二課長